スノーシュー技術講習会 [2018]

主催　日本スノーシューイング連盟

募集要綱

主　旨

スノーシューはワカンと異なる多目的な道具！バインディングが上下に角度回転する素晴らしい機能を使いこなすには技術理論を知らなくてはなりません。クランポンの扱いが鍵となるスノーシューの技術を学び、キックステップやテール滑りなど山岳での様々な使い方を練習します。スノーシューのラッセルはフラットフッティングではありません。角度回転の構造ですからワカンと同じやり方では疲れるだけで理にかなっていません。＊雪山登山の講習ではありません。

対　象

既に競技、登山、自然観察、ウォーキングなどの雪上活動でスノーシューを使っておられる人。これからスノーシューを始める人。これからスノーシューを始める人は最初から正しい技術を身につけましょう。既にスノーシューを使っている人にとっては自己流による思い込みや勘違いを払拭する良い機会になると思います。より速く、より効率的に雪上活動ができます。

- 開 催 日：2018年1月21日(日)；日帰り
- 集　合　：朝8時20分上越新幹線越後湯沢駅改札
- 集合方法：東京駅発7：00とき303号8：10着(直前要確認)
- 募集人数：10名(申込者5名未満の場合は中止)
- 募集締切：2018年1月9日
- 参 加 費：8,000円(交通費・スノーシューレンタル料は含みません。各自別途負担)
- レンタル：スノーシューのレンタル2000円
- 講　師　：水上宏一郎（日本スノーシューイング連盟 理事・技術指導部長）
- 緊急連絡：水上090-3048-6133（当日のみ電源ON）
- 保　険　：保険については各自でお手配下さい。通常の雪山登山では年間保険に加入している人が多く、今回も同様に考えています。

スケジュール

08：20	越後湯沢駅改札口集合・着替えなどの準備・移動
09：00～11：30	山裾の雪中でレクチャー
11：30～12：30	食事休憩（駅中の飲食店利用）
12：30～15：30	登山及び山中の雪上で技術確認／質疑応答
15：30	現地解散（越後湯沢駅）

装　備

- 通常の雪山登山用装備を御用意下さい。ただし、ワカン+アイゼンの代わりにスノーシューを使います。ピッケルとストックはどちらでも良いし、無くてもよいです。踵の方に爪が付いているスノーシューはスキーとしての機能が損なわれるので、今回は使用しないでください。サングラス・ヘッドランプ・水筒は必携。
- ウェアの簡素化：雪山登山用ウェアを次のように簡素化して良いです。①雪山用ヤッケ及びオーバーズボン→夏山用カッパ上下　②目出帽→不要　③雪山用帽子→街での冬帽子　④雪山用登山靴→防水性能がある靴なら何でもよい　⑤雪山用スパッツ→雪中から足を引き抜く時に靴内に雪が入らない程度のスパッツ　⑥オーバー手袋→防水性能があれば簡単なものでも良い。

コース等

- コース：越後湯沢駅周辺の山岳
- 越後湯沢駅から徒歩圏の裏山でレクチャー
- 天候その他により近場での講習会に切り替える場合があります。ホワイトアウト等の恐れがあれば、途中で中止する事もあります。また、個人の技量・装備を勘案し、危険と判断した場合は別メニューにするかも知れません。安全第一を旨とする結果ですので御協力下さい。これらの場合でも参加費の返却は致しません。
- 駅の構内で着替えし、使わない荷物はコインロッカーに保管します。

お申込／お支払

①連盟イベント総合申込書に参加費、レンタル料を添えて現金書留で連盟事務局へ送付。

②下記連盟Facebookページから《推奨》、又はファクスで連盟事務局へ申込後、上記費用を金融機関３営業日以内に振込。
https://www.facebook.com/snowshoeingrace
振込先　りそな銀行　府中中河原支店　普通預金口座
１１６８４１８　『日本スノーシューイング連盟』

キャンセル

下記金額を返金します。送金料は差し引かせて戴きます。
●1ヶ月前まで・・・全額 ●2週間前まで・・・合計金額の50% ●3日前まで・・・合計金額の30% ●前日、当日および無連絡・・・返金致しません。

事務局／お問い合わせ先　日本スノーシューイング連盟